

広報 たか

天 たく 元気 ひろがる 美しいまち 多可

主な内容

多可町トライやる・ウィーク	2～5
後期高齢者医療制度	6～7
住宅新築助成制度	10
地域協議会合同会議	12
ぐるり多可の里を巡る(集落紹介)	16
たかちょうスケッチブック	17～19
くらしの情報館	28～32
キラリ☆輝く多可人	裏表紙

【特集】多可町トライやる・ウィーク
仕事人たちの熱意に迫る
『記者物語』

明日につなぐ
消防魂

7月
Jul.2010
平成22
No.57

＝表紙写真＝
多可町消防操法大会(多可町防災センター)



大切な一票です。

7月11日(日)は

第22回参議院議員通常選挙の投票日です

【投票時間】 午前7時～午後8時まで

【期日前投票】

期間 6月25日(金)～7月10日(土)まで

時間 午前8時30分～午後8時まで

ちょっぴり
うれしい出来事も!



▲わたしたちの活動を新聞に載せてもらいました(6月3日付神戸新聞)



広報たか
トライやる
特集ページ
完成!

▲ぼくたちが作り上げた広報たか7月号



トライやる・
ウィーク
開幕!

▲ちょっぴり緊張～町長さんからお話を聞く(トライやる着任式)



▲取材に向けて準備スタート



▲教育長さんにも取材
トライやる・ウィークは、
なぜ実施されるの?



原稿作成に取り掛かる
▼うまく書けるかな?



編集も
開始
まだまだ
続くよ...



▲将来に生かしたいことは?



▲この仕事のやりがいは何ですか?



▲なぜこの仕事を選んだのですか?

中学生記者 奮闘記

ぼくたちわたしたちの仕事が
いま始まる...

5月31日(月)～6月4日(金)までの1週間、3人の
中学生記者たちがトライやる・ウィーク取材しました。
取材を通じて「仕事とは何か?」「働くことの大切さ
とは?」など、さまざまなことを学び感じた記者たち。
今始まる...彼らの明日につながる物語。

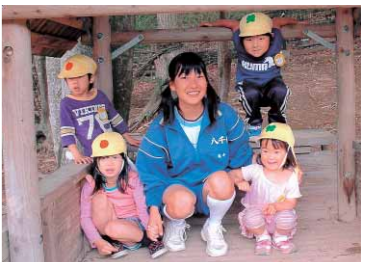
取材
開始
うまくいく
かな?

▲取材先を決め、
電話で取材依
頼(アポ取り)
に挑戦

農林業(高橋園芸、ラベンダーパーク多可、ハーモニーパーク、北はりま森林組合) 販売(ふらわーしょっぷかじま旬、花大、細田書店、ひょうたんや、コーナンホームストック中町店、キリン堂中町店、えびすや百貨店網走我井店、ペーカリーポレロ、Aコープ西脇店、グリーンコープ、道の駅R427かみ、ジェラテリアふれっしゅあぐり館、Aコープかみ店、写真スタジオSanda、こてら商店(株)、南丹波屋、マイスター工房八千代、Aコープ八千代店、南山陽ペットガーデン西脇店、ファッションセンターしまむら西脇店、ピーターパン、マックスバリュウ中町店) 宿泊施設(エーデルささゆり) 製造(酒井精工(株)、足立醸造(株)、日本ワキコ(株)、(株)アイ・エス・ティ・加美) 建築(岸川産業(株)、共栄建設(株)) ガス電力水道(ベスト電器スマイルハシオ店) 飲食店(レストラン成実、なごみの里山都、エアレーベン八千代) 理美容(シャンプー5933、ル・クレール) 幼児教育(中町幼稚園、杉原谷幼稚園、松井幼稚園、キッズランドやちよ、あさか保育園、みどり保育所、四恩保育所、きた保育所、みなみ保育所、にこにこクラブ、多可町子育てふれあいセンター)

未来を描け!

多可町トライやる・ウィーク



LET'S CHALLENGE



病院(中町赤十字病院) 役場(総務課、たかテレビ局、多可町図書館、那珂ふれあい館、ベルディーホール、杉原紙研究所) スポーツ体育施設(妙見富士カントリークラブ、エコミール加美、滝野カントリー倶楽部八千代コース) 消防署(にしたか消防本部西脇消防署) 自動車関連(北播トヨタ整備(株)、有延自動車サービス、アクアプラス) ガソリンスタンド(J A加美給油所、南橋詰石油) 運輸運送(ヤマト運輸(株)多可宅配センター) 郵便局(八千代郵便局) 清掃業(北播磨清掃事務組合・みどり園) 公園(北播磨余暇村公園、なか・やちよの森公園) ボランティア・福祉体験(シルバー人材センター多可支部、しあわせ荘、宅老所ろまん、多可町社会福祉協議会、ヘルシーピラ加美、みどりの家、かみ総合福祉センター、社会福祉法人楽久園会)

ご協力
ありがとう
ございました
トライやる・ウィーク
協力事業所
(計79カ所)

INTERVIEW(インタビュー) / 指導者に聞く



(有)丹波屋
門脇巳義さん

わたしがこの仕事に就いた理由は、商売が好きだからです。地域の皆さんのお役に立てること、お客さまとのふれあいに大きなやりがいと責任を感じます。トライやるに挑戦する中学生の皆さんには、仕事やお手伝いの大切さを学んでほしいです。[取材担当:池田尋斗]



松井幼稚園
秋山ますみ先生

子どもが大好きだからこの仕事に就きました。毎日、子どもたちの元気な笑顔に囲まれてとても幸せです。中学生の皆さんには、子どもたちがどんな目的(意味)を持って遊び、学んでいるかということに気付いてほしいです。[取材担当:鈴木りな]



しあわせ荘
宿里葉子さん

わたしがこの仕事に就いた理由は、人と接することが好きだからです。大変なことや難しいこともあります。そのつらさが喜びに変わるとき、大きなやりがいを感じます。中学生の皆さんには、仕事の大切さと楽しさを学んでほしいです。[取材担当:吉田優花]

INTERVIEW(インタビュー) / 教育長・保護者に聞く

保護者
藤原さとこさん

働くということは、楽しいことだけでなく、厳しさや責任も生じてきます。こうした社会にふれる貴重な体験をさせてもらったことに感謝し、今回学んだことを将来に生かして、豊かな心とさまざまな試練に立ち向かえる力を養ってほしいです。[取材担当:池田尋斗]

保護者
永井あゆみさん

学校とは全く違うところが大切で、それが自分の糧になると思います。仕事の大変さ、周りの人への感謝の心を学び取ってくれたら一番うれしいです。しんどい思いも勉強だと思います。地道な作業ほど大事ですよ。[取材担当:鈴木りな]



多可町教育委員会
岸原章教育長

トライやる・ウィークは、子どもたちが職場体験を通して、地域の人々とかかわる中から豊かな心をはぐくむために始まりました。中学生の皆さんには、仕事をする厳しさと楽しさを実感してほしいです。自分たちが地域の方々に見守られ、支えられている。また、期待されているということはこの体験を通じて学んでほしいです。[取材担当:吉田優花]

記者たちが語る

中学生記者の視点

取材を終えた今…。
「仕事」について学び、感じた思いを振り返る。

池田尋斗記者(中町中)



一週間がとても早く感じました。短い期間だったけど、仕事の大変さ、やりがいなど大切なことを学びました。とても楽しい記者生活でした。

鈴木りな記者(中町中)



取材では緊張し、写真では動き回って汗をかき、原稿作成では頭を使う。毎日が忙しい日々でした。仕事は大変なことですが、大きなやりがいがあることを学びました。

吉田優花記者(中町中)



広報の仕事は、取材や写真撮影、原稿作成などたくさんのお仕事をします。取材では、いろいろな所を訪問し、とても大変でしたが、貴重な体験ができました。



▲現場で撮影してきた映像をチェックする八十原くんたち

たかテレビ局

ほくは、これまで、たかテレビにたくさん写してもらいました。今度は、自分がカメラマンとしてみんなを撮影したいと思い、この仕事を希望しました。将来は、この経験を生かして、テレビ番組を編集する人になりたいです。[取材担当:池田尋斗]



▲入所者のリハビリをサポートする遠藤さん(日赤老人保健施設にて)

中町赤十字病院

わたしがこの仕事を選んだ理由は、将来、看護師になりたいからです。中町日赤では、患者さんのお世話をさせてもらいながら看護について学んでいます。将来の夢に向かって、この経験をぜひ生かしたいです。[取材担当:吉田優花]



▲応用登はん訓練に挑戦する奥田くん

にしたか消防本部

礼儀正しさを学び、体を鍛えたかったのでこの仕事を選びました。訓練はとても厳しいですが、心も体も強くなっていると思います。指導者の皆さんは、厳しさの中にも優しさがあり、心強い人たちで尊敬しています。[取材担当:鈴木りな]

中学生記者がゆく
仕事人たちの熱意に迫る!
『記者物語』

皆さんは、どんな思いを胸に仕事をしていますか? 聞かせてください…。その熱意を。



▲中学生記者たち / (左から)池田尋斗くん、鈴木りなさん、吉田優花さん



▲宿泊部屋の布団を整理する河崎さん(右)と高原さん(左)

エーデルささゆり

接客をしたり料理を作ったりすることが好きなので、この仕事を選びました。広い部屋の掃除は大変だけど、掃除も好きなので、楽しくてやりがいがあります。お客さんに喜んでもらえるよう一生懸命がんばります。[取材担当:池田尋斗]



▲寄せ植えに挑戦する富田さん(右)と三村さん(左)

花大

わたしたちがこの仕事を選んだ理由は、花が好きだからです。花の手入れをしたりお客さんをお迎えするディスプレイのレイアウトを考えたり、いろいろな仕事をしています。できるだけ多くの花の名前を覚えたいです。[取材担当:鈴木りな]



▲植栽に汗を流す本田さん(手前)たち

ラベンダーパーク多可

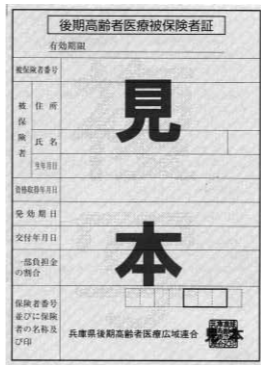
花が好きなのでこの仕事を選びました。植栽や草引きなど、外での作業は大変だけど、園内がきれいになっていくことがとてもうれしく、大きなやりがいを感じます。この経験を自宅でのガーデニングにも生かしたいです。[取材担当:吉田優花]

後期高齢者医療制度 7月下旬に新しい被保険者証を送付します

■問合せ先 住民課 ☎(32)2383 兵庫県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎078(326)2021

被保険者証

被保険者証の更新時期は、毎年8月1日です。7月下旬に新しい被保険者証を送付しますので、8月1日からは、新しい被保険者証を医療機関の窓口で提示してください。保険料の滞納状況によっては、有効期限が短い短期被保険者証を送付することがあります。納付が困難な場合は、早めに相談してください。



■被保険者証

減額認定証をお持ちで8月以降も引き続き対象となる人には、7月下旬に新しい減額認定証を被保険者証と一緒に送付する予定です。世帯全員が住民税非課税の人で、認定証交付の申請をしていない場合は、住民課・加美プラザ・八千代地域局のいずれかの窓口で申請してください。

限度額適用・標準負担額減額認定証(入院時に使用します)

世帯全員が住民税非課税(下記の表区分で低所得ⅠとⅡに該当)の人は、限度額適用・標準負担額減額認定証(以下「減額認定証」という)を提示することで、入院の際に医療機関に支払う一部負担金が下表の世帯単位の限度額となり、入院時の食事代も減額されます。減額認定証の更新時期は、毎年8月1日です。現在、減額認定証をお持ちで8月以降も引き続き対象となる人には、7月下旬に新しい減額認定証を被保険者証と一緒に送付する予定です。

一部負担金の割合と自己負担限度額

一部負担金の割合は、同一世帯内の被保険者の平成22年度の住民税課税所得と平成21年中の収入をもとに計算されています。下記(注)の場合は、70歳以上75歳未満の人の収入も計算対象になります。なお、世帯状況の異動や所得の更正などにより、随時変更されることがあります。



表.医療費の一部負担金の割合と自己負担限度額など

区分	一部負担金の割合	自己負担限度額(月額)		入院時の食事代の標準負担額(1食当たり)	該当条件
		個人単位[外来]	世帯単位[入院含む]		
現役並み所得者	3割	44,400円	80,100円+(医療費-267,000円)×1% [44,400円]※1	260円	同一世帯に住民税課税所得145万円以上の被保険者がいる世帯の人ただし、住民税課税所得145万円以上でも収入が一定の金額に満たない人(注)は、住民課・加美プラザ・八千代地域局に申請することにより「一般」の区分となります。 【対象となる可能性がある人には申請書を送付します】
一般		12,000円	44,400円		「現役並み所得者」、「低所得Ⅱ」、「低所得Ⅰ」以外の人
低所得	Ⅱ	8,000円	24,600円	210円 [160円]※2	「低所得Ⅰ」以外の人
	Ⅰ		15,000円	100円	世帯員全員が住民税非課税 ○各所得が必要経費・控除(年金の所得は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人 ○高齢福祉年金の受給者

※1 [] 内は過去12ヵ月以内にすでに3回以上高額療養費が支給されている場合、4回目からの額
 ※2 [] 内は過去12ヵ月の入院日数が90日を超える場合、91日目からの額(申請が必要)
 (注) ○同一世帯に被保険者が1人の場合 被保険者の収入…383万円
 ○同一世帯に被保険者が1人(収入383万円以上)で70歳以上75歳未満の人がいる場合 被保険者と70歳以上75歳未満の全員の収入合計…520万円
 ○同一世帯に被保険者が複数いる場合 被保険者全員の収入合計…520万円

後期高齢者医療制度の保険料額決定通知書を送付します

■問合せ先 税務課 ☎(32)2386 兵庫県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎078(326)2021

平成22年度後期高齢者医療保険料額決定通知書を7月中旬に送付します。後期高齢者医療制度では、被保険者一人一人に保険料の負担をお願いします。

保険料の支払い方法

平成22年度の保険料の支払いは、次の2通りとなります。

- ① 年金からの支払い(特別徴収)
特に手続きをする必要はありません。また、口座振替による支払いに変更することができ、詳しくは、税務課にご相談ください。
- ② 口座振替や納付書での支払い(普通徴収)
7月から3月まで毎月の納付をお願いします。年金の受給額が年額18万円未満の人、後期高齢者医療制度の保険料と介護保険料の合計額が年金受給額の2分の1を超える人が対象です。

所得が低い人の軽減

次の人は、平成21年中の所得に応じて、平成22年度の保険料が軽減されます。

- ① 均等割額
同一世帯(世帯主と世帯内の被保険者)の平成21年中の総所得金額等が一定の金額以下の人、下表のとおりです。
- ② 所得割額
所得割額算定にかかる所得(総所得金額-基礎控除額33万円)が58万円(年金収入のみの場合、21万円)以下の人は、所得割額が5割軽減されます。

総所得金額等(被保険者+世帯主)が次の基準以下の世帯	軽減割合(軽減後均等割額)
被保険者全員の各所得(年金所得は控除額を80万円として計算)が0円	9割(4,392円)
上記以外	8.5割(6,588円)(※)
基礎控除額(33万円)+24.5万円×被保険者の数(被保険者である世帯主を除く)	5割(21,962円)
基礎控除額(33万円)+35万円×被保険者の数	2割(35,139円)

※本来は7割軽減ですが、軽減措置により8.5割軽減となります。

被扶養者だった人の軽減

制度に加入する前日に、被用者保険(全国健康保険協会(旧・政府管掌健康保険)、健康保険組合、共済組合など)の被扶養者だった人は、軽減措置により所得割はかからず、均等割額が9割軽減されます。(本来は5割軽減)

◆災害で大きな損害を受けたとき、所得の著しい減少があったとき、ほかの被保険者や世帯主が死亡したことなどにより、世帯の所得が軽減判定基準以下となる場合または一定期間給付の制限を受けた場合には、申請により保険料の減免を受けることができます。詳しくは、税務課にご相談ください。

保険料の計算方法

①均等割額 ②所得割額

$$43,924円 + \frac{[平成21年中(1月~12月)の総所得金額等(※) - 330,000円] \times 8.23\%}{1+2} = \text{平成22年度保険料額(最高限度額50万円)}$$

※総所得金額等とは、収入額から控除額を引いた金額です。(控除額とは、公的年金等控除額、給与所得控除額、必要経費のことをいい、所得控除〔社会保険料控除、扶養控除など〕は含みません)

平成22年度多可町国民健康保険税率が決定!

■問合せ先 住民課 ☎(32)2383 税務課 ☎(32)2386

平成22年度の多可町国民健康保険税(以下「国保税」という)が別表のとおり決定しました。国保税は、国民健康保険(以下「国保」という)に加入している皆さんが、病气やけがなどで医療機関にかかるときに必要な医療費の大切な財源です。

多可町の国保財政は、収入の減少と医療費の増加により厳しい状況となっています。いざというときに、安心して医療が受けられるよう、国保税の納付をお願いします。

●平成22年度国保税の税率等について

国保税 = 医療保険分 + 後期高齢者支援金分(支援分) + 介護保険分

表. 平成22年度国保税率

		医療保険分	支援分	介護保険分
		0歳~74歳	0歳~74歳	40歳~64歳
所得割額	世帯の国保加入者の所得に応じて計算	5.25/100	1.91/100	1.52/100
資産割額	世帯の国保加入者の所有している固定資産税額に応じて計算	15.50/100	6.20/100	6.40/100
均等割額	世帯の国保加入者に応じて計算	23,540円	7,500円	9,300円
平等割額	世帯ごとに計算	17,700円	6,000円	4,800円
賦課限度額	年間の保険税の世帯あたりの上限です	50万円	13万円	10万円

※地方税法の一部改正に伴い、医療保険分の賦課限度額が47万円から50万円に、後期高齢者支援金分が12万円から13万円に引き上げられます。

●会社の倒産・解雇などで離職した人に対する国保税の軽減について

倒産や解雇などで離職した人に対する国保税の負担軽減策が平成22年4月から始まりました。

対象者 平成21年3月31日以降に離職し、次のすべてに当てはまる人
 ・離職日の時点で65歳未満の人
 ・雇用保険の特定受給資格者または特定理由離職者

離職理由	離職理由コード※1
特定受給資格者(倒産・解雇など事業主の都合による離職)	11・12・21・22・31・32
特定理由離職者(雇用期間満了などによる離職)	23・33・34

※1 離職理由コードは、ハローワークで発行される「雇用保険受給資格者証」に記載されています。

軽減額の算定

離職した人(本人分のみ)の前年の給与所得を100分の30と見なして算定します。

届出方法

また、国保高額療養費の所得区分を判定する所得も前年中の給与所得を100分の30として算定します。
届出方法 住民課・加美プラザ・八千代地域局のいずれかの窓口で、次のものを持参の上、届出をしてください。
 ・雇用保険受給資格者証
 ・認め印
 ・国保被保険者証

●年金からの特別徴収について

国保税の年金からの特別徴収(天引き)が、次の要件を満たす人を対象に始まっています。

- ・年金額が年額18万円以上の人(担保に供していないものに限る)
- ・介護保険料と国保税を合わせた額が年金額の2分の1を超えない人
- ・世帯内の国保の被保険者が世帯主を含めて、すべて65歳~74歳までの人

●国保への加入、脱退の届け出について

国保は、職場の健康保険などと違い、加入するときや脱退するときには、世帯主が責任をもって届け出をする必要があります。

加入の届け出が遅れると、さかのぼって保険税を納めなければなりません。また、適切な給付が受けられない場合もあります。

国保の資格が失効した後、届出をせず、国保の被保険者証を使って医療機関

で受診した場合は、後日、国保で支払った医療費の返還を求められる場合があります。早期の届け出をよろしくお願いします。

中町南小学校区を 廃食用油回収モデル地区に決定!

中町南小学校PTAが オープンスクールで廃食用油回収を実践!



▲バイオディーゼル出発式(平成20年2月7日)

天ぷら油の処分はどうしていますか?

捨てればゴミになってしまう使用済み天ぷら油(廃食用油)も、回収してリサイクルすれば、BDF(バイオディーゼル燃料)として生まれ変わります。

町では、廃食用油を回収し、そこから精製されたBDFを加美給食センター配送車の燃料として使用しています。

また、一般家庭からの廃食用油回収を広めるため、平成22年度の廃食用油回収モデル地区として中町南小学校区を指定しました。

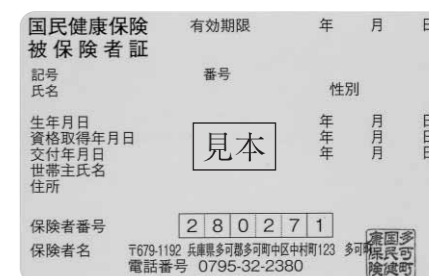
今年度の同校PTA活動の一環として、10月14日(木)~16日(土)に開催されるオープンスクールに合わせ「廃食用油回収」を実践します。同校区にお住まいの方は、ぜひ、オープンスクールに参加し、廃食用油の回収にご協力ください。

また、ほかの地域にお住まいの方は、役場本庁・加美プラザ・八千代地域局まで廃食用油を持参していただければ、随時回収します。

【お願い】

- ※植物性の食用油に限ります。動物性のラード類や工業用オイルは回収できません。
- ※天かすなどの異物は、油こし器などで取り除いてください。
- ※使用済み天ぷらを保管した容器やペットボトルは、各自お持ち帰りください。

問合せ 産業振興課 ☎(32)2388



▲国民健康保険被保険者証

町分譲地購入者が対象 最大80万円を助成 住宅新築助成制度

■問合先 住民課(住宅政策室) ☎(32)4776

町が実施する宅地分譲事業の分譲地購入者に対し、住宅取得に係る経費の一部(30万円を限度)を助成します。
そのほか、県内産木材の利用や地元建築業者などの請負による新築助成(最大50万円)との併用が可能です。総額最大80万円の助成を受けることができます。



◆そのほかの融資制度との併用も可能です

「ひょうご」県産認証木材製品を使用している住宅は、県産木材住宅ローンも利用できます。

融資条件

- ・融資利率 1.7%固定
- ◇平成22年4月1日～9月30日貸付分
- 注)融資利率は、半年おきに見直します。
- ・返済期間 25年以内
- ・最高融資金額 2,000万円

助成限度額

全体事業費が1,000万円以上2,500万円未満の場合は30万円、2,500万円以上の場合は50万円を限度に助成します。

問合先 産業振興課

☎(32)2388

■多可町木造住宅新築助成事業(町内全域)

助成対象住宅

- ①対象地に新築する木造住宅で、平成21年4月1日以降に着工する物件
- ②耐震金物、火災感知器の取付、居室の換気システムなど、建築基準法に基づいた工事がされていること

助成限度額
新築する経費の100分の5に相当する金額

※詳しくは、お問い合わせください。

問合先 兵庫県農政環境部

農林水産局林務課
県産木材係
☎078(341)7711
(内線3639)

ハイランドかみの郷 分譲中



号地	分譲面積(m ²)	分譲価格	号地	分譲面積(m ²)	分譲価格
1	238.91	5,060,000円	5	223.33	4,490,000円
2	225.05	4,660,000円	6	224.12	4,590,000円
3	226.09	4,410,000円	7	224.62	4,780,000円
4	226.44	4,420,000円	8	237.16	4,910,000円

区画 8区画(上図参照)
所在地 加美区熊野部
申込資格

- 次の要件をすべて満たす人に限ります。
- ①住宅を建築するために宅地を必要としている人で、5年をめどに建物の着手または完了が見込める人
 - ②入居時には町内に住民登録をし、永住見込みの人
 - ③日本国籍の人または永住許可を受けている外国人
 - ④譲渡代金の支払い(頭金として10%、残金90%)が支払期日までに可能な人

問合先 住民課住宅政策室

☎(32)4776

分譲8区画

(分譲区画面積・価格)

地	分譲面積(m ²)	分譲価格(円)
1	238.91	5,060,000
2	225.05	4,660,000
3	226.09	4,410,000
4	226.44	4,420,000
5	223.33	4,490,000
6	224.12	4,590,000
7	224.62	4,780,000
8	237.16	4,910,000

町営住宅の入居者募集

申し込みは7月15日(木)午後5時まで

【子育て世帯・若者世帯向け町営住宅】

※入居許可期間・・・入居許可日から5年間

所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円

以下の世帯が対象

- ①中区中村町団地 2戸
入居者負担月額 43,600円～68,000円
(平成14年度建設 耐火4階建4DK/3LDK)
- ②八千代区中三原団地 1戸
入居者負担月額 32,500円～50,600円
(平成10年度建設 木造平屋建3LDK)

【特別賃貸町営住宅】

所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円

以下の世帯が対象

- ①中区中村町団地 2戸
入居者負担月額 57,400円～88,500円
(平成14年度建設 耐火4階建3LDK)
- ②八千代区赤坂団地 1戸
入居者負担月額 54,500円～95,600円
(平成9年度建設 木造平屋建3LDK)
- ③八千代区野田第2団地 1戸
入居者負担月額 61,300円～115,700円
(平成13年度建設 木造2階建3LDK)
- ④八千代区中三原団地 1戸
入居者負担月額 55,100円～96,700円
(平成10年度建設 木造平屋建3LDK)

※入居者負担月額は世帯総所得額により決定し、敷金は家賃の3カ月分の負担となります。

※応募多数の場合、町営住宅入居者選考委員会で住宅困窮度の判定を行い、同程度の困窮度とみなされた場合には公開抽選となります。

※入居可能日は8月上旬の予定ですが、都合により前後することがあります。

※県営住宅「八千代下野間住宅」の空き家情報および受付方法については、住民課住宅政策室へお問い合わせください。

問合先 住民課住宅政策室 ☎(32)4776

【家財給付金の制度概要】

▽8月1日から開始
家財共済給付金

兵庫県住宅再建共済制度
フェニックス共済に
加入しましょう!
フェニックス共済は、台風・地震などすべての自然災害で被害を受けた住宅の再建・補修を支援する制度です。

加入者対象	県内の住宅に居住している人(住宅を所有している人または賃貸住宅の借主など)
対象災害	県内の住宅に存する家財(ただし、1戸の住宅に存する家財につき1加入)
被災の判定	台風、地震、落雷などすべての自然災害
共済負担金	市町が実施する住家の被害認定(り災証明書)によります
共済給付金	年額1,500円(現行の住宅再建共済制度へ加入済みの人または同時加入の場合は年1,000円) 原則として、被災住宅に存する家財を補修または購入した場合に給付します。

区分	給付金
全壊	50万円
大規模半壊	35万円
半壊	25万円
床上浸水	15万円

※履行確約書を提供された場合は、り災証明書発行時に全額給付できます。

問合先 兵庫県住宅再建共済基金
☎078(362)9400

住民が主役のまちづくりを目指して 第3期・地域協議会がスタート

■問合せ先 地域振興課 ☎(32)4779



▲まちづくりを考える委員の皆さん

町長から新委員（各区の代表者に委嘱状が交付され）合併して5年目を迎えた今、各協議会には、多可町として共通する課題に取り組んでいってほしい」とあいさつがありました。



▲町長から委嘱状が渡される

続いて、関西学院大学法学部の山下教授を講師に迎えて『まちづくり基本条例について』と題した講演が行われました。講演では「作りたいものは何か」、「何をしたいのか」、「何をどう変えたいのか」など、まちづくり基本条例の

設置に関する問題提起のほか、県内7つの市町で取り組まれている事例が具体的に紹介されました。そして、まちづくり基本条例は、まちづくりの基本となる理念を示すものであり、価値・考え・方針を明確にするものであるとして「多可町が目指すまちづくり基本条例は、これまでの経験と蓄積を総点検し、多可町として『あるべき姿』を描くことが大切です」と締めくくりました。



▲まちづくり基本条例の事例についてを学ぶ

地域協議会委員(敬称略)

区名	委員区分	氏名	区名	委員区分	氏名	区名	委員区分	氏名
中 区	公共的団体等 が推薦する人	橋本 勝明	加 美 区	公共的団体等 が推薦する人	丸山 幸夫	八 千 代 区	公共的団体等 が推薦する人	青山 國孝
		藤浦 重美			安藤 政義			田中 隆
		大西 健一			山口 礼子			宮崎八千代
		南畝 一郎			竹本 恵子			數原るり子
		真鍋 秀男			橋詰 義頭			門脇 茂
		永山 仁美			大江 倫代			岸本 賢一
	安平 安博	橋詰美千代	岩田みち子					
	識見を 有する人	橋本 孝公	吉田 文生	識見を 有する人	柴田 省吾			
		藤原 幸三	足立 貴子		有延 隆司			
		松井 文昭	閑念 一裕		伊藤由美子			
	公 募	時永 尚樹	識見を 有する人	園田 守	門脇 優子			
				吉田 大蔵	十河 由美			
		伏原 朝臣		橋尾 真一				
			藤村 正幸					

開催日決定および実行委員の募集 平成23年多可町成人式

■問合せ先 生涯学習課 ☎(32)5122

■成人式開催日

新成人を祝福し、激励するとともに、大人としての自覚を促す成人式を開催します。

と き 平成23年1月9日(日)
午前10時

ところ ベルディーホール
対 象 平成2年4月2日
〜平成3年4月1日生ま
れで、中学校卒業名簿記
載者もしくは住民票を有
する人

■成人式実行委員募集

さまざまなアイデアで、成人式の企画・運営をしていただく実行委員を募集しています。

一生に一度の成人式を自分たちで盛り上げてみませんか。

募 集 各区5〜6人
内 容 成人式の司会進行および補佐
・ はたちのつどいの企画・運営など



▲平成22年成人式の様子

税理士による無料税務相談

近畿税理士会の税理士が「税」に関する相談に応じます。

と き 7月8日(木) 午後1時〜4時

ところ 多可町役場・加美プラザ・八千代地域局

問合せ先 近畿税理士会西脇支部

☎(23)1322

▽多可町選挙管理委員会からのお知らせ

■問合せ先 多可町選挙管理委員会
(事務局総務課内) ☎(32)2382

7月11日(日)は
第22回参議院議員通常選挙の
投票日です!
投票時間 午前7時〜午後8時

7月11日(日)は、第22回参議院議員通常選挙の投票日です。

大切な一票です。皆さんそろって投票に行きましょう。なお、投票日当日に都合で投票に行けない人は、次のとおり期日前投票ができます。

【期日前投票】

=多可町役場=

期 間 6月25日(金)〜7月10日(土)

時 間 午前8時30分〜午後8時

=加美プラザ・八千代地域局=

期 間 7月3日(土)〜10日(土)

時 間 午前8時30分〜午後8時

※期日前投票期間は、投票所によって異なります。ご注意ください。

※どこの期日前投票所でも投票可能です。

※投票所入場券の裏面は、期日前投票の誓約書となっています。あらかじめご記入いただくと、スムーズに投票できます。

投票所の変更について

第2投票所においては、該当施設の使用日程などの都合上、中町中学校体育館に変更します。ご注意ください。

変更前) ベルディーホール

変更後) 中町中学校体育館

該当地域は、以下の7集落です。

【中 区】

間子・岸上・高岸・奥中・徳畑・茂利・中村町

多可町職員・嘱託職員を募集します！

◆町職員

募集 一般行政職 2人
受験資格 昭和61年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人
申込期間 7月20日(火)～8月5日(木)
【一次試験】
試験日 9月19日(日)
試験会場 グリーンプラザ(農村環境改善センター)

試験内容

教養試験と作文試験
 ※二次試験の日程などは、一次試験の合格者に通知します。
受験手続 総務課で「受験申込書」を受け取り、必要事項を記入し提出してください。「受験申込書」を郵便で請求する場合は、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角3号)を同封してください。

◆嘱託職員

募集 幼稚園助教諭 1人
受験資格 幼稚園教諭および保育士免許取得者
雇用期間 平成22年8月1日～平成23年3月31日
 ※状況によっては、最長5年まで更新する場合がありますが、5年間の雇用を約束するものではありません。

賃金 月額160,000円
 (通勤手当・賞与支給)
申込期間 7月16日(金)まで
申込方法 履歴書(自筆・写真貼付・様式自由)を総務課に提出してください。
試験内容 面接および実技試験(ピアノ・読み聞かせ・リズム)
 ※選考日時については、申し込み受付時にお知らせします。

◆共通

問合先 総務課
 ☎(32) 2382

多可町学校規模適正化検討委員会の委員を募集します！

◎多可町学校規模適正化検討委員会とは

「明日の多可町を担う人づくり」を目指し、学習の機会と学習の場所の充実を図りながら「生きる力」を育成するため、学校の規模・効果的な運営のあり方を検討する委員会です。委員は、議会代表・保護

者代表・学校関係者・学識経験者・公募による人で構成し、20人以上とします。

◎委員の仕事

学校規模適正化について必要な事項を検討すること。

◎委員の任期

原則答申まで

■募集要項

募集 若干名
応募資格 町内に住所を有する20歳以上の人
 (平成22年4月1日現在)
応募方法 「学校教育に対する思い」を400字程度の作文(用紙は自由)にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号・職業を記入の上、

教育委員会教育総務課まで提出してください。
申込期限 7月16日(金)まで
選考 選考委員会で厳正に審査し、本人に通知します。選考に当たっては、男女比率を配慮します。
問合先 多可町教育委員会教育総務課
 ☎(32) 2384

多可町招致外国青年事業 外国語指導助手募集

募集 外国語指導助手 1人

応募資格

・英語を母国語とする外国人
 ・英語の発音リズム・イントネーション・発声において優秀であり、かつ現代の標準的な語学力を備えている人
 ・また、文章力・文法力が優れている人
 ・日本における教育、特に外国語教育に関心がある人
 ・子どもたちと積極的に活動することに意欲がある人

職務内容

小・中学校での英語授業の補助、特別活動および課外活動への協力、地域での国際交流活動への協力など。

賃金 月額300,000円
勤務場所 八千代中学校
雇用期間 平成22年8月1日～平成23年7月31日
 ※状況によっては、最長5年まで更新する場合がありますが、5年の雇用を約束するものではありません。

西脇多可行政事務組合 消防職員採用試験

消防職員募集

募集 消防職 2人
受験資格

・昭和61年4月2日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業または平成23年3月に卒業見込みの人
 ・西脇市または多可町内に居住できる人
 ・色覚・聴力・言語および運

動機能などの障がいがない身体強健な人
 ・特別永住許可を有している外国人

申込期間 7月20日(火)～8月13日(金)

※土・日曜日を除く
受付場所 にしたか消防本部 消防総務課

申込書配布場所

にしたか消防本部・多可消防署・加美駐在所・八千代駐在所
 ※ホームページからもダウンロードできます。
<http://www.nishihakai19.net/>

試験日 9月19日(日)
 午前8時30分～

試験会場 にしたか消防本部
試験内容 筆記試験・面接試験・体力検定

問合先 にしたか消防本部 消防総務課
 ☎(22) 0119(内線22)



勤務条件 月々金曜日の週5日勤務(1日7時間勤務)
 ※土・日曜日および祝日は休日
申込期限 7月12日(月)まで
申込方法 履歴書(自筆・写真貼付・様式自由)を教育委員会ことも未来課に提出してください。

選考内容

面接
 ※選考日時など詳しい内容は、申込受付時にお知らせします。
問合先 多可町教育委員会
 ことも未来課
 ☎(32) 2385

町長からの手紙

町長 戸田善規

ようやく夏日が訪れたと思いきや、すぐに梅雨入りです。「山の滴り」が美しい季節となりました。皆さまにはいかがお過ごしですか、お伺いを申し上げます。
 多可町役場のクルビズは播州織 全国的に、景気は確かに上向いてきています。1月～3月期のGDP指標は5%のプラスを示し、年率2.3%の達成も視野に入ったといわれています。しかし「地場の産業は…」、「この地域の経済は…」との恨めしい声は、未だに消えることがありません。

役場や職員が何か協力できることは…? 6月は衣替えの時期、せつかくのク

ールビズを前向きにとらえて、播州織のカタターやブラウスの着用を職員に呼び掛けたところ、数多くの職員がこれに応じてくださいました。地場産品に親しむ「衣料の地産地消」でもあります。

そして第2段階は、多可町から兵庫県下の自治体へ「播州織でのクルビズ」を呼び掛けたいと思っています。効果額は微々たるものかもしれませんが、地場の心を共有できる喜びを共にしたいと考えます。

3期目の地域協議会がスタート! 自治基本条例の検討も視野に… 5月31日には、新メンバーでの地域

協議会の全体会が開催されました。これは法に基づき設置で、3期目を迎えるものです。

従前からの地域自治区のそれぞれの課題に加え「多可町をどんな町にしたいか」、「体感の醸成をどう図るか」を統一テーマとして検討いただくことになりました。

その検討にあたっての具体的研究課題が「自治(まちづくり)基本条例」です。今日は、山下淳氏(関西学院大学教授)に、基本条例そのものについて、初歩的なご講演をいただきました。

この類の条例は「制定そのものよりも、必要性の認識と制定に至る議論と経過が

大事である」との指摘を受け、住民サイドでのスタートが切られたところです。役場職員も共に学びます。

役場側から働きかける条例ではありませんが、行政の役割や責務について規定する内容を含み、役場職員も無知ではられません。

「まちづくりの手法」と「まちづくりへの参加」を共に学ぶ機会として、真面目に、一緒に、そして懸命に考えていきます。自治基本条例についての勉強会は、6月下旬を予定し、一カ月遅れでのスタートを切ります。

(平成22年6月17日記)

棚釜集落をゆく

みんなで支えるむらづくり。
子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に集う
むらづくりを目指します。



▲飾らない手作りのもてなし

な集落を目指し、住民一丸
となつてむらづくりを支え
ています。

■れんげまつり&グラウンド ゴルフ大会

5月16日、棚釜の一大イ
ベントれんげまつり&グラ
ウンドゴルフ大会を開催しま
した。この日は、子どもか
らお年寄りまでが参加し、
笑顔が集まる楽しいひとと
きを過ごしました。



▲一面のれんげを眺めながらみんなで集う

ふるさと探訪【シリーズ第16回】 ～にぎわいと集落自慢を紹介します～ ～ぐるり多可の里を巡る～



寺内集落をゆく

「ここが寺内ですよ」と自慢できる何かを住民
それぞれの心に育んでほしい。そのために、み
んなで考え、実行していくむらでありたい。



▲おいしい屋台でお腹いっぱい

1シヨンを図ることを大切
にしています。小さな取り
組みの積み重ねがやがて輪
になり、みんなが「住んで
よかった」と思える集落にし
たいと思います。

■ふれあいグラウンドゴルフ

今年で6年目を迎える「ふ
れあいグラウンドゴルフ大会」。
5月16日に松井小学校で
開催し、子どもからお年寄
りまでみんなでワイワイ楽
しみながら汗を流しました。



▲世代を超えてプレーを楽しむ

■むらづくりのメッセー
寺内は、町営住宅なども
あり、比較的新しい入居者
が多い集落です。また最近
では、世代交代などで、同
じ集落に住んでいても「顔
が分からない」という状況
が起こってききました。

そこで、寺内では「人の
顔が見えることこそがみんな
の安心につながる！」と、ふ
れあいグラウンドゴルフ大会
やとんなどを企画し、み
んなで集まってコミュニケ

たかちょう スケッチ ブック



6月20日、町防災センタ
1で多可町消防操法大会が
行われました。各分団大会
から勝ち上がった総勢15部
が出場し、日々の練習の成
果を十分に発揮しました。

消防団の誠の力

結果

【ポンプ車の部】

- 多可町大会**
優勝 第14分団特設第1部
準優勝 第3分団多田部
第3位 第3分団熊野部
◇中区分団大会
優勝 第10分団特設第4部
準優勝 第10分団特設第2部
◇加美区分団大会
優勝 第3分団多田部
準優勝 第3分団熊野部
◇八千代区分団大会
優勝 第14分団特設第1部
準優勝 第14分団特設第2部

【小型ポンプの部】

- 多可町大会**
優勝 第2分団市原部
準優勝 第3分団棚岩部
第3位 第1分団轟部
◇中区分団大会
優勝 第5分団安楽田部
準優勝 第8分団坂本部
第3位 第6分団牧野部
◇加美区分団大会
優勝 第2分団市原部
準優勝 第1分団轟部
第3位 第3分団棚岩部
◇八千代区分団大会
優勝 第12分団下野間部
準優勝 第12分団中野間部
第3位 第12分団赤坂部



①



②



③



④

【写真】力強い操法を披露/優勝を喜ぶ団員たち
(①③第14分団特設第1部・②④第2分団市原部)

快適な環境づくり



▲水漏れがなくなり快適に

全国水道週間に合わせて、
6月19日、多可町管工事組
合がボランティアで町内の

学校の水道施設の点検・修
理を行いました。

これは、同組合が毎年続
けている活動で、組合員の
皆さんは各区で班ごとに分
かれて作業に当たりました。
中町中学校では、手洗い
やトイレなど水漏れが修理
され、竹内組合長は「生徒の
皆さんには、多可町のきれいな
水を安全・安心に使うてもらい
たい」と話しました。

涼しい緑のカーテン



▲夏の暑さが和らぎますように

6月6日、生活創造大学
生活環境科第1回講座が行

われ、運営委員や講座生24
人がゴーヤを使った壁面緑
化に挑戦しました。
この日は、32株の苗をプ
ランターに植え、役場南側
の壁面に高さ約4m・長さ
約15mのネットを設置しま
した。同科の遠藤隆義会長
は「これから夏にかけての水
やりなどが大変ですが、み
んなで力を合わせて育ててい
きたいです」と話しました。

たかちょう スケッチブック



▲いつもありがとう

みんなに感謝して

6月1日は「善意の日」です。これにちなみ、6月8日、

中町北小学校で感謝集会が開かれ、児童たちは、日ごろからお世話になっている人たちに感謝の気持ちを伝えました。
また、お世話になった皆さんの所へ訪問し、各家庭から持ち寄って作った花束や学校でEM菌栽培した鉢植えのほか、ありがとうの気持ちを込めたお礼の手紙をプレゼントしました。



▲まちづくり施策の連携を提案

住みよいまちに

6月14日、加美プラザで北播磨地域政策懇話会が行われました。

これは、参画と協働のまちづくりを推進するため、北播磨県民局が管内の各市町を訪問し、今後の県政に生かしていく取り組みです。この日は、戸田町長をはじめ町幹部職員9人と県職員8人が出席し、住みよいまちづくりを目指して、まちづくり施策、定住自立圏構想の推進などについて意見を交わしました。

おいしいお酒になつてね



▲登紀子の田んぼで山田錦を育てる

6月13日、登紀子の田んぼ(中区坂本)で山田錦の田植え体験が行われました。この日は、町内外から約70人が参加し、ぬかるむ水田に足を取られながらも一苗ずつ丁寧に、手作業で植えていきました。また、早乙女姿に身を包んだ女性や子どもたちも登場し、風情豊かな初夏の光景に、多くのカメラが向けられました。

雨が降りしきる中で作業でしたが、2時間ほどで約1反の田んぼに苗が植えられ、参加した皆さんは「雨が降った方が田植えの雰囲気が出る」と感想を話しました。
登紀子の田んぼでは、今年もJAS有機栽培に取り組み、田植え後は、秋の豊作を願って参加者全員で記念撮影を行いました。



▲待ちに待った開花シーズン

むらさきの舞台

6月6日、ラベンダーパーク多可でオープニングイベントが行われました。この日は、約1,200人が来園し、訪れた人たちは、写真を撮ったり香りを楽しんだりしながら、ゆっくと散策を楽しんでいました。7月上旬～中旬には、ラベンダー系系ラベンダーが見ごろを迎え、園内がむらさきに色づきます。

これからの農業を語り合おう



▲これからの農業について真剣に考える

5月24日、エアレーベン八千代で『あぜ道キャラバン』が行われました。この日は、井出道雄事務次官(農林水産省)が多可町を訪れ、町が抱える農業の現状や今後の農業施策などについて、農会長や認定農業者など農家の皆さん10人と意見を交わしました。出席者からは、シカによる農作物への被害、戸別所得補償モデル対策の運用に

関する疑問、小規模農家の悩みや将来の展望、農業の後継者育成など、中山間地域の小規模農家ならではの意見が述べられました。これを受け、井出事務次官は「中山間地域での農業は、集団化による維持を考えていただきたい。国は、集落営農を推進する中で、地域の活力が維持できるしつかりとした制度づくりに努めます」と話しました。

地域を守る防犯力



▲安全・安心のまちを目指して出発

5月29日、中央公民館前で多可町青少年補導委員会による巡回補導出発式が行われました。

式では、松井文昭会長から「地域の子もたちの安全確保に努め、巡回に当たってください」とあいさつがありました。
青色パトロール車は、パトカーの先導のもと、集まった約40人の委員の皆さんに見送られながら出発し、地域の皆さんの温かい見守りと気配りのある協力を呼び掛けながら町内を巡回しました。

緑のふるさと協力隊 活動レポート



緑のふるさと協力隊員 阿久津宗徳さん

■緑のふるさと協力隊 活動ブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/arktion_moon



▲草刈り作業に汗を流す(ラベンダーパーク多可) / 多可町を彩る名所。施設のテーマカラーは「むらさき」

着任以来、さまざまな施設や集落(まごころ部)にお伺いしました。それぞれの所で、それぞれが抱える問題や良さを聴かせてもらい、昨今の農山村の現状を学べる貴重な機会に恵まれています。
また、日ごろの生活においても、普段皆さんが何気なく思っていることがわたしには衝撃的なことばかりで、例えば、木綿豆腐が柔らかかったり、〇〇ソーセイジと言ったらチキンソーセイジであったりすることなどです。

ほぼ毎日「!」マークの付く瞬間が必ずあります。できるだけ多可町を知ろうと、町内のあちこちに足を運んでいるのですが、一通り回ってみて、たくさんの方が目に留まります。各地区によって違うのですが、街並みや看板、史跡風景、住民の皆さんのニュアンス(感じ)などがそれぞれ特異に見える、とても刺激的です。
そこで、皆さんに一つお聞きしてみたいことができました。多可町に住んでいる皆さんは、

この町を色に例えると、どんな色だと感じられますか?
お年寄りや中高年の皆さんが感じる色、若者や子どもたちが感じる色、それぞれ違う色だと思えます。ふと思いついたこの質問に、ご返答をもらえれば幸いです。
ちなみに、わたしは、何色にでも染まる「白」と、今は感じていません。
多可町の皆さん、直感的に感じる(思っ)「色」をぜひ、教えてください。

文芸たか

皆さんの文芸作品をご紹介します。
問合先 総務課 ☎(32)2382

【川柳】
故郷の山野に見える 風の彩 寺尾 麦人
ばかだして わらわれている 生き上手 やの えみ
パートナー いつしか姑と 入れ替わり 蔵本 繁子

【俳句】
みずみずし 樹々の再生 山若葉 芳川 幸子
ゆったりと 風力発電 五月晴れ 板場 窓月
もう少し ゆっくり語ろう 軒燕 今中 不羈

【俳句】
住む人も 今亡き庭に 朴の花
春の機 清けき音や 緋織る
櫻摘むと 山道歩く 老夫婦
値札の字 ひときは太し 桜鯛

【短歌】
若葉萌え 緑の雲が もくもくと
湧きでるような 五月の山肌

【短歌】
川本 法綱 緑濃き 葉に抱かれて 灯をともし
畑中 彩水 穂の実は 冬を彩る
安田 昇司 風のにり 黄砂一面おおい
中道 雅峰 月かともがう 真昼の太陽

大江 朝子
木原 玉枝
信天翁

みんなに はなまる

平成8年に特産品開発グループ「みつばグループ」を結成されました。
地域特産の播州百日どりを使った「とりめしの具」を商品化し、地元食材にこだわった安全・安心な食品づくりに努められています。



県功労者表彰
【地域活動功労】
安藤松子さん(西 脇)

平成6年に生活環境グループ「ザ・ゴミゼローズ」を結成されました。
ごみのない美しい町を目指し、ごみの減量・省資源・リサイクルなどに取り組み、地域でのごみ拾いに努められています。



県功労者表彰
【環境功労】
真鍋成之さん(奥 中)

県土連土地改良事業
功労者表彰
安平健造さん(天 田)
高田土地改良区理事長として農業経営の安定化と効率化、農地保全に取り組み、地域の農家施策に大きく貢献されました。

県都市緑化功労者表彰
的場花クラブ21(的 場)
平成14年に設立。8年間にわたり、道路沿いの花壇の緑化清掃などに取り組み、ごみのない美しいまちづくりに努められています。



▲優勝した的場公民館チーム

多可町公民館親善ソフトボール(40歳以上)大会
(5月30日)
優勝 的場公民館
準優勝 曾我井公民館
3位 高岸公民館
安坂公民館

我が家の アイドル

中区糀屋
松本泰明さん・千春さん
ご夫妻のお子さん

莉歩ちゃん(5歳)
溪臣くん(8カ月)

お父さん・お母さんからのメッセージ

弟の溪臣が生まれてから少しわがままな気味だった莉歩お姉ちゃんだけど、今では、溪臣が泣いていたら何とかして泣きやまそうと一生懸命にあやしてくれたり、ミルクを飲ませてくれたりと、優しいお姉ちゃんになっていく姿がうれしく思います。



溪臣も、莉歩お姉ちゃんと遊んでいるときは、すごく楽しく笑っています。そんな二人を見ると、こちらまで癒されます。これからも、姉弟仲良く成長していつてくださいね。

【撮影はお父さん】



永谷里沙さん
(中町南小学校3年)
「花びらを丁寧に塗りました。茎のつぼみが小さくて塗るのが大変でした。でも、うまく仕上げることができて良かったです。」



『きれいなパンジー』



菊池愛子さん
(松井小学校3年)
「太い字で書きました。はらうところや三角止めのところが難しかったです。上手に書いてうれしかったです。」



ぼくと私の作品展

毎月、町内の小学生の作品(絵画・書道・工作など)を紹介します。



寺尾祐輝くん
(杉原谷小学校3年)
「一画目のはらいがうまく書けて良かったです。全体のバランスを整えるのが難しかったです。また、書き始めの押さえを工夫しました。」



三年 寺尾祐輝



梅津龍夜くん
(八千代西小学校4年)
「植木鉢は明るい色にしたかったので、水色にしました。特に、花びらを工夫して描きました。楽しい作品ができました。」



『水を吸収する植木鉢』

夏本番!

楽しいプールが始まるよ♪



中央公園プール(中区)
 期間 7月3日(土)～
 8月31日(火)
 ※夏休み期間と7月の土日曜日
 時間 午前10時～
 午後6時まで
 料金 一般 310円/回
 ・高校生 210円/回
 ・中学生以下 100円/回
 休館 毎週木曜日

B&G海洋センター

水泳教室のお知らせ

(B&G海洋センタープールのみ)

期間 7月3日(土)～
 8月31日(火)
 ※夏休み期間と7月の土日曜日
 ※7月23日(金は正午から開館)
 時間 午前9時～
 午後6時まで
 料金 一般 310円/回
 ・高校生 210円/回
 ・中学生以下 100円/回
 休館 毎週月曜日
 ※B&G海洋センタープール
 では、スイミングキャップ
 が必要です。

期 間	クラス	時 間	対 象	定員
1期	7月28日(水)～31日(土)	10:45～11:45	5～6歳	10人
2期	8月4日(水)～7日(土)	A	小学1～3年生	12人
		B	小学4～6年生	12人

◆専門のスタッフが指導します。

第5回多可町ふるさとの夏まつり



8月15日(日) 午後6時30分(予定)
 加美運動公園野球場で開催

田舎のにぎわい、ふるさとの夏の夜空を彩る

8月15日(日)、加美運動公園野球場で第5回多可町ふるさとの夏まつりを開催します。
 今年も、夜空を彩る花火とともに町民総踊り(盆踊り)を実施します。
 ※雨天の場合は、翌日の16日(月)に順延します。

町民総踊り 連・チームを募集

夏まつりを盛り上げるため、盆踊りに参加する連・チームを募集します。
 ふるってご参加ください
踊り曲 多可町音頭、兵庫音頭、河内おとこ節、1+1の音頭、三田音頭など
踊り時間 約1時間
午後8時～9時を予定
申込み 申込書は、生涯学習課・中央公民館・八千代公民館・加美プラザ・八千

代地域局に置いてあります。必要事項を記入し、いづれかに提出してください。
 FAX・メール(生涯学習課のみ)でも受け付けます。
 ※1連・チームにつき2人以上でお申し込みください。
申込期限 7月30日(金)まで
問合せ 多可町ふるさとの夏まつり実行委員会事務局(生涯学習課内)
 ☎(32)51222
 e-mail newlife@takacho.jp

ふれあい

問合せ 人権啓発推進室
 ☎(32)1389

インターネットとわたしたちの暮らし

わが国のインターネットの利用人口は年々増加し、平成20年末には、約9,000万人となっています。インターネットを利用することで、わたしたちは、簡単に情報を手に入れることができるようになりました。また、ホームページやブログの開設、掲示板への書き込みにより、自分の意見や考えを自由に発信する

を平気で掲示板などに書き込むなど、新たな人権問題が起きています。掲示板などに書き込みを行うと、その内容はすぐに広まってしまう。事実無根の誹謗中傷、他人に知られたくないことを書き込まれた人は、その情報が不特定多数の人々の目にさらされることになり、社会的評価も失うなど、重大な被害を被る危険性があります。また、小・中学生などの青少年の利用が年々増加している中で、最近では、中高生や卒

業生などが自主的に運営する学校非公式サイト(いわゆる「学校裏サイト」)が存在します。そのサイトにおいて、同級生や先生などの実名を挙げて誹謗中傷するなど、子どもが加害者や被害者となる事件が多発しています。現に、学校裏サイトでの書き込みを苦に自殺を図った青少年の例も報告されています。
 差別的な発言や誹謗中傷の書き込みは、現実の日々の生活の場と同様に、絶対に許されることではありません。他人の人権を侵害しないためには、

インターネット利用においても絶えず相手を意識し、相手に対する配慮が必要なのは言うまでもありません。(参照：法務省人権擁護局平成21年度版「人権の擁護」より)
 法務省人権擁護局ホームページには「はなまる人権学校人権侵害のない、快適なインターネット環境を作ろう」というサイトがあります。インターネットと人権について、見やすく、楽しく学べるサイトです。ぜひ一度、ご覧になってください。

中町赤十字病院からのお知らせ 赤十字健康生活支援講習会



—支援員養成講座—

介護予防に関する知識・技術を学び、地域や家庭で役立つ支援員の資格を習得しませんか?

日本赤十字社では、家庭での健康管理や看護・介護に関する知識を多くの皆さんに知っていただくため、さまざまな講習会を開催しています。
 今回、中町赤十字病院では、赤十字健康生活支援講習会を開催します。
 これは、誰もが高齢者への理解を深め、住み慣れた地域・家庭で支えあって生活できるように、健康管理や介護予防に関する知識・技

術を習得していただくための講習です。
 今後さらに進行していく高齢社会に備え、家庭内の高齢者はもとより、自身の将来のためにも、ぜひ受講してください。
 なお、全日程を受講した人には「受講証」を、検定合格者には「支援員認定書」を交付します。
 ※詳しくは、お問い合わせください。

赤十字健康生活支援講習会

—支援員養成講座—

と き 7月31日(土)
 8月2日(月)・4日(水)
 午前10時～午後3時30分
と ころ 中町赤十字病院
対 象 者 満15歳以上
定 員 30人(先着順)
申 込 期 限 7月20日(火)まで
問 合 先 中町赤十字病院
 地域医療連携課(佐藤)
 ☎(32)33350(内線154)

職員募集

中町赤十字病院では、次の職種について職員を募集しています。
 ・医師、看護師、薬剤師、言語聴覚士、介護福祉士
 ※詳しくは、お問い合わせください。
問 合 先 中町赤十字病院
 総務課
 ☎(32)33350(内線411)
<http://www.nakacho.jrc.or.jp>

●問合先
健康福祉課
☎(32)5151

**お元気ですか
保健師です**



AEDの使い方をご存じですか？

AED使用手順

- ① AEDの電源を入れます。
(カバーを開けると自動的に電源が入るものもあります)
- ② 傷病者の衣服を取り除き、胸部を出して電極パッドを貼ります。

AED(自動体外式除細動器)は、
突発的な心停止の際に出現する心室細動(心臓が細かく震え、本来のポンプ機能の役目を果たさない状態)をコンピュータによって自動的に心電図の解析を行い、除細動(電気ショック)が必要かどうかを判断します。
音声メッセージにより、応急手当実施者に使用手順を指示してくれます。



- ③ 傷病者から「離れて」心電図の解析を待ちます。
- ④ 傷病者から「離れて」必要があれば電気ショックを加えます。(AEDの出す指示に従ってください)電気ショックのボタンを押します。

いざというときに備え、救命講習会などで正しい使い方をおまじょう。



▲AED講習会

さまざまなタイプのAEDをご紹介します



その他の応急手当
その場でできる応急手当としては、人工呼吸や心臓マッサージなどが大切です。AEDの取り扱いとともに、気道の確保、人工呼吸、心臓マッサージなどの心肺蘇生法をいつでも勇氣を持ってできるようにしておきましょう。

案内
来年の1月中旬に、AEDの使用方法および心肺蘇生法についての講習会を開催する予定です。皆さん、ぜひご参加ください。
また、学校や職場などで行われる講習会にも積極的に参加しましょう。

●問合先 住民課
☎(32)2383

**年金広報
ぼんねる心**



年金記録の回復による時効特例給付に加算金が支払われます。

年金記録の回復により支払われた年金[時効特例給付(過去5年よりも以前の分)]の物価上昇分が加算金(遅延加算金)として支払われます。

対象者は、平成21年4月30日以前に時効特例給付が支払われた人です。平成22年4月30日から5年以内に請求の手続きをしてください。

なお、平成21年5月1日以降に時効特例給付が支払われた人は、自動手続きによりお支払いしますので、請求手続きは不要です。詳しくは、お近くの「年金事務所」または「ねんきんダイヤル」までお問い合わせください。

- ・加古川年金事務所 ☎079(427)4743
- ・ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165

■年金コンクールに応募しよう！

公的年金制度の仕組みや基本理念を題材としたポスター、習字を作成してみませんか。優秀作品は年金広報で発表し、平成23年の成人式に配布する年金啓発用グッズに掲載します。また、応募者全員には記念品を贈呈します。

応募資格 町内の中学校・高等学校に在学する生徒
作品の規格など

《ポスター部門》 B3サイズまたは四つ切りの画用紙サイズ(縦・横自由) / 作品の裏面に学校名・学年・氏名(ふりがな)を記入してください。作品には「国民年金」または「年金」を含めた文字を入れてください。
例)…『年金は世代と世代の支え合い』

《習字部門》 半紙の左側に学年・氏名を記入してください。公的年金制度の仕組みや基本理念を題材とした言葉を作品にしてください。
例)…『相互扶助』、『保障』

応募方法 いずれも中学校・高等学校を通じて提出
応募期限 9月10日(金)まで

詳しくは、住民課国民年金担当窓口までお問い合わせください。

納付が困難な場合は免除申請を！ 7月は国民年金保険料免除・猶予の申請月です。

免除・猶予期間は、毎年7月～翌年6月までです。このため、今年6月まで免除・猶予を受けていた人は、7月が申請月になります。再度、免除・猶予を希望する人は、手続きをしてください。

この制度には、保険料の納付が全額免除または一部免除される免除制度(※1)、保険料の全額の納付が猶予される若年者納付猶予制度(※2)があります。

- (※1) 本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合。
- (※2) 30歳未満の人で、本人・配偶者の前年の所得が一定額以下の場合。

また、免除・猶予には退職による特例があります。申請する年度または前年度において退職の事実がある場合、退職していることを確認できる公的機関の証明(離職票、雇用保険受給資格者証など)の写しを添付することで、その人の所得が「0」ゼロとして見なされます。

手続きに必要なもの

年金手帳、認め印、雇用保険受給資格者証・離職票の写し(特例免除に該当する場合のみ)

■免除・猶予に関する相談や年金について詳しく知りたいときは、お気軽にお問い合わせください。

7月は現況届の提出月です。

20歳前に初診日がある傷病による障害基礎年金や福祉年金から切り替わった障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人は、毎年7月が現況届の提出月です。

7月初めに、加古川年金事務所から現況届が送付されます。必要事項を記入し、7月23日(金)までに多可町役場・加美プラザ・八千代地域局のいずれかの年金担当窓口へ提出してください。

指定期限までに現況届の提出がない場合は、年金の支払いが一時停止になりますのでご注意ください。

また、診断書付きの現況届が届いた人は、医師・病院で診断書を作成後、提出してください。

ただし、年金を受け取るようになって1年未満の人や年金の支払いが全額停止になっている人は、提出する必要はありません。

【問合せ先】 多可町図書館 ☎(32) 5170
加美図書室 ☎(35) 0080
八千代図書室 ☎(37) 0596

今月おすすめの2冊

たなばたものがたり 舟崎克彦/文
二俣英五郎/絵 教育画劇



天の神様は、機織りの上手な織姫が一人で寂しそうだったので、働き者の牛飼の彦星と結婚させました。ところが、一緒になると二人とも仕事をせずに遊んでばかり…。彦星と織姫は、天の川の両側に引き離されてしまいます。ただし、1年に1回、7月7日だけ出会うことが許されました。今年も出会えますように…。

あのとき始まったことのすべて 中村 航/著 角川書店



突然、あこがれの石井さんからメールが届き、すべてが始まる。社会人3年目の岡田にとっては、中学卒業以来10年ぶりの再会となる。そして、飲みながら楽しかった中学時代の親友の柳や少し不思議ちゃんの白原さんのこと、修学旅行・卒業式のことを振り返り、あのころはずっと笑っていた気がしたと話に花が咲く。この再会を機に、忘れていた何かを思い出し、止まっていた心が再び動き出す。切ない恋の物語。

お知らせ

おはなし会

とき 7月10日(土)
24日(土)
午前11時～
ところ おはなしの部屋



ボランティア募集
加美プラザ図書室での書架整理などを行います。ボランティアを募集しています。
問合せ先 多可町図書館

【問合せ先】 ベルディーホール ☎(32) 1300 FAX(32) 4060
ホームページ http://www.takacho.jp/verde/

開館20周年記念・住民企画自主公演事業 好評発売中

劇団かかし座 影絵「アラジンと魔法のランプ」



7月25日(日)
開演:午後2時
(開場:午後1時30分)

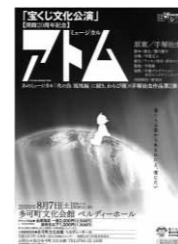
劇団かかし座が贈る、大迫力のシルエット & ミュージカル。個性豊かでパワフルなランブステージ。このおもしろさを観て、感じてください。

◆チケット料金 ー当日500円増ー
1階指定席 一般 2,000円/高校生以下 1,500円
2階自由席 一般 1,500円/高校生以下 1,000円

開館20周年記念・自主公演事業 好評発売中

(宝くじ文化公演) ミュージカル「アトム」

ミュージカル「火の鳥 鳳凰編」に続き、わらび座×手塚治虫作品第2弾!!



8月7日(土)
開演:午後2時
(開場:午後1時30分)

「僕たちは愛から生まれたと、信じたい」。人間にならざる者から人間たちにあててささげられる、切なく哀しい「I LOVE YOU!」のメッセージを受け止めてください。

◆チケット料金【全席指定】 ー当日500円増ー
一般 2,000円/高校生以下 1,000円
※この公演の入場料は、宝くじの助成による特別料金になっています。

開館20周年記念・住民企画自主公演事業 好評発売中

こころぽかぽかコンサート

大人から子どもまで楽しめる夢いっぱいバリアフリーコンサート。さあ、歌って踊って、楽しいひとときを過ごしましょう!

8月29日(日) 開演:午後2時
(開場:午後1時30分)

◆チケット料金【全席自由】 500円

加藤登紀子 日本酒の日コンサートイベント第2弾

日本酒の川柳募集

「加藤登紀子 日本酒の日コンサート」に先立ち『日本酒』にちなんで川柳を募集します。はがき、FAXまたはメールで7月31日(土)までに応募してください。詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。

【問合せ先】 那珂ふれあい館 ☎(32) 0685 FAX(30) 2730
ホームページ http://www.takacho.jp/nakafureai/

7月体験イベントのお知らせ

◎ちぎり絵教室
～夏の花を和紙で描こう♪～

■とき 7月10日(土)
午後1時30分～
■定員 20人
■参加費 100円
■材料費 500円～
■講師 在田ちか子さん



◎かんたん楽しい!手芸教室
～夏のキューピーさんを作ろう～

■とき 7月17日(土)
午前9時30分～
■定員 20人
(小学生以下保護者同伴)
■参加費 100円
■材料費 500円
■講師 藤原千恵さん



【夏休み宿題シリーズ】

◎夜のむし調査隊
～夜のむしをさがそう 虫ムシ調査隊!～

■とき 7月31日(土)
午後7時30分～
■定員 30人
(小学生以下保護者同伴)
■参加費 100円
■持ち物 虫かご
■講師 藤浦 薫さん



※上記以外のイベントや詳しい内容は、お問い合わせください。

那珂ふれあい館からのお知らせ

開館6周年だよ!
「6年間の思いがっぴいつまった作品展」

とき 8月11日(水)～29日(日)
ところ 那珂ふれあい館

那珂ふれあい館の体験学習で制作した作品展を開催します。

【問合せ先】多可町子育てふれあいセンター ☎(37) 2525
ホームページ http://www.takacho.jp/kosodate/

Let's リサイクル

子ども服のリサイクル広場を開催しました。計画から準備まですべてお母さんたちがボランティアで実施しました。



見やすいように、サイズごとに分けています(準備)



たくさんの方でにぎわいました(当日)

スタッフのお母さんから一言

たくさんの方を持って来てくださって、ありがとうございます。思い出がいっぱい詰まった服なので、大切に使用させていただきます。これからも続けていきますので、ご協力をお願いします。

学習会の案内

『子どもの発達について』

とき 7月16日(金) 午前10時30分～11時30分
ところ 中央公民館 ※託児あり
講師 市位葉子さん
申し込みは、多可町子育てふれあいセンターまで

お知らせ

●夏休みに「ふれあい体験」を実施します

小中学生・高校生の皆さん、赤ちゃんを抱っこしたり小さな子と遊んだりして、夏休みの楽しい思い出を一緒に作りましょう!たくさんの方の参加をお待ちしています。詳しい日程・内容などは、各学校にチラシを配布します。

●ブログを始めました

ホームページをリニューアルし、ブログを始めました。ぜひ、ご覧くださいね。

くらしの 情報館

問い合わせ先

- 【多可町役場】
 代表 表 (32) 2380
 議会 務 (32) 4775
 総務 課 (32) 2382
 経営 課 (32) 2381
 地産 課 (32) 2381
 住政 課 (32) 2386
 (住宅政策室) (32) 2383
 生活 課 (32) 4776
 産業 課 (32) 4777
 会計 課 (32) 2388
 生涯 課 (32) 2389
 学習 課 (32) 5122
 健康 課 (32) 5151
 福祉 課 (30) 2525
 地域 課 (30) 0855
 【建設・上下水】
 建設 課 (32) 2815
 上下 課 (32) 2815
 【コミュニティ】
 加美 課 (35) 0080
 八千 課 (37) 0250
 【教育委員会】
 教育 課 (32) 2384
 こども 課 (32) 2385
 【公民館】
 中央 館 (32) 1250
 (青少年成センター) (37) 0596
 八千 館 (37) 0596
 【その他の施設】
 中ふれあいセンター (32) 1389
 たかテレビ局 (35) 1001
 杉原紙研所 (36) 0080
 交流 館 (35) 1600
 中児 館 (32) 4328
 みなみ 館 (35) 1420
 杉原 館 (36) 0212
 松井 館 (35) 0029
 八千 館 (37) 2010

催し

兵庫教育大学連携事業
●自然を表すことばとあそび

「時雨」っていつ降る雨？
 「棚引」ってどんな様子なの？
 知ってほしいそうで知らない自然を表す言葉。クイズで楽しく学んでセンスアップ！
とき 8月1日(日)
午前10時
ところ 中央公民館
対象 一般住民
募集 80人
 ※定員になり次第締め切ります。
受講料 無料
講師 溝邊和成さん
 (兵庫教育大学大学院教授)
 ※誰でも参加できます。
問合せ 生涯学習課
☎(32) 5122

生活創造大学スローライフ科
 公開講座
●播州織あれこれ
 〈現在・過去・未来〉

とき 7月17日(土)
午後7時30分
ところ アスパル研修室
申込期限 7月15日(木)まで
講師 足立保雄さん
 (北播磨地場産業開発機構 専務理事)
 ※誰でも参加できます。
問合せ 生涯学習課
☎(32) 5122

●シカ肉料理教室

とき 8月4日(水)～1月
午前10時～正午
ところ 中央公民館
対象 シカ肉料理に興味のある人
内容 調理実習(全5回)
申込期限 7月20日(火)まで

定員 24人
 ※定員になり次第締め切ります。
参加費 無料
講師 鴻谷佳彦さん
 (無鹿料理長)
問合せ 産業振興課
☎(32) 2388

●森のもっこう教室

とき 7月24日(土)
午後3時 (雨天決行)
ところ 楊柳寺本堂横柳山寺
内容 森で見つけた自然素材を使って、楽しい工作をします。
 ※材料や道具は、すべて事務局で用意します。
参加費 無料
持ち物 完成した作品を入れる袋
問合せ ひょうご森の倶楽部
 楊柳寺活動地リーダー池田
☎(37) 1619

(社)西脇青年会議所主催
●加杉野親子ふれあい川下りく手作りいかだに乗ろう

とき 8月22日(日)
午前8時30分～午後4時
 ※受付は午前8時
ところ 畑瀬橋周辺(加古川)
対象 西脇市・多可町に在住の小学生親子20組(2人1組)
内容 親子でオリジナルのいかだを作り、川遊びを楽しみます。昼食にはカレー・地どりをご用意します。
参加費 2,000円/組
申込期限 7月31日(土)まで
問合せ(社)西脇青年会議所
☎(22) 3901
<http://www.nishiwaki-jc.or.jp/2010/>

夏休みこどもセミナー
●身近な動物たちのふしぎ

とき 8月7日(土)
午後1時～4時
ところ 兵庫県動物愛護センター三木支所
内容 クイズやクラフトを通して、犬や猫などの身近な動物の習性や特徴を学びます。
対象 小学4年生～6年生とその保護者
定員 15組
 ※申し込み多数の場合は、抽選による。
申込期限 7月28日(水)まで
問合せ 兵庫県動物愛護センター三木支所
☎0794(84)3050



お知らせ

金融庁・消費者庁からのお知らせ
●貸金業法が大きく変わりました

平成22年6月18日に改正法が施行され、貸金業法が大きく変わりました。
 ・借入総額が「年収の3分の1」を超える場合、新規の借り入れができなくなります。
 ・借入の際には、基本的に年収を証明する書類が必要となります。証明書類がない場合は、借り入れができないことがあります。
●借り入れや返済のお悩みは、お早めに相談を!
◇消費者ホットライン
☎0570(064)370
◇金融庁・金融サービス利用者相談室
☎0570(016)811
☎03(5251)6811
 ※詳しくは、金融庁ウェブサイトをぜひご覧ください。
<http://www.fsa.go.jp/>

更新交付申請手続き
●特定疾患医療受給者証

特定疾患医療受給者証の継続交付を希望する人は、更新手続きをしてください。
対象者 特定疾患医療受給者証をお持ちの人で、10月1日(金)以降も引き続き受給者証の交付を希望する人
申請期限 9月30日(木)まで
 ※手続きをしてから交付まで約2カ月かかります。
必要書類 更新交付申請書、臨床調査個人票(診断書)、健康保険証、世帯全員の住民票など
問合せ 加東健康福祉事務所 地域保健課
☎(42) 5111

●内閣総理大臣名の書状を贈呈します

請求期限▽
 平成23年3月31日(木)まで
 先の大戦において、外地など(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海

軍従軍看護婦に対して、その後労苦に報いるため内閣総理大臣の書状を贈呈しております。
 詳しくは、ご連絡ください。
問合せ 総務省大臣官房総務課管理室業務担当
☎03(5253)5182

●7月は「社会を明るくする運動」強化月間です

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行が起こるのを未然に防いだり、罪を犯した人たちが立ち直ることにつ

いての理解を深めたりと、わたしたち一人一人がそれぞれの立場で協力して、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。
 西脇多可の保護司会では、関係する機関や団体などと連携して「社会を明るくする運動」の啓発活動を行います。



西脇市多可郡医師会
●西脇多可休日急患センター当直勤務

7月の担当先生	
7月4日(日)	富田 誠人 先生
7月11日(日)	生野 哲雄 先生
7月18日(日)	山本 壽幸 先生
7月25日(日)	林 武志 先生

診察日 日曜日
 診察時間 午前9時～午後5時
ところ 西脇病院救急外来室
問合せ 西脇多可休日急患センター
☎(23) 5380

※病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。

多可消防署発
●問合せ
 多可消防署 ☎(32)0119

消防通信 vol.54

平成22年度応急手当普及員講習会
 ～救急インストラクター養成コース～

にしたか消防本部では、地域および事業所での救急リーダーを養成し、緊急時の人命にかかわる被害の軽減を図るため、応急手当普及員講習会を開催します。ぜひご参加ください。



とき 8月25日(水)～27日(金)までの3日間
午前9時～午後5時(3日間とも)
ところ 小野市伝統産業会館
定員 5人(定員になり次第締め切ります)
募集条件 西脇市および多可町に在住・在勤の人で、地域・職場のリーダーを目指す人
受講料 無料

受付期間 7月1日(木)～21日(水)まで
問合せ にしたか消防本部 ☎(22)0119(代表)
 消防課救急係 ☎(23)3056(直通)

お知らせ
消防テレホンサービス(自動案内)
☎(23)7744
 西脇市、多可町内の災害状況や近くの公立病院(夜間・休日)の診療科目が知りたいとき。

募集

なか・やちよの森公園協会

事務局職員募集

募集 男性1人

(日々雇用職員)

職務内容 公園内(主に溪流の広場)の維持管理および案内業務など

応募資格 62歳までで、自然に興味がありパソコンが使える人。

勤務日数 土・日曜日を含む週5日。(休日は、月曜日および火・金曜日の1日)

勤務時間 午前8時30分～午後5時30分(休憩1時間)

雇用期間 採用日から1年間(更新の場合は最長3年まで)

給与など 月額6,600円

申込方法 履歴書(自筆・写真貼付様式自由)、所定の応募用紙をなか・やちよの森公園協会事務所まで提出してください。

(持参または郵送)

申込期限 7月14日(水)まで

問合せ先 なか・やちよの森公園協会

☎(30)0050

自衛官募集

防衛省では、自衛官学生を募集しています。

■自衛官候補生および一般曹候補生

応募資格 18歳以上27歳未満の男女

■航空学生

応募資格 高卒(見込み)21歳未満の男女

■共通

受付期間 8月1日(日)～9月10日(金)まで

※詳しくは、直接お問い合わせください。

問合せ先 加古川地域事務所

☎079(426)3290

人権問題文芸作品

●「のじぎく文芸賞」募集

兵庫県と(財)兵庫県人権啓発協会では、人権の大切さや思いやり、支え合うことへのすばらしさなど人権文化の創造や人権課題の解決に関する内容が描かれた文芸作品(小説、随想、手記、作文、詩、創作童話)を募集しています。

応募期限 9月21日(火)まで

運動の重点目標

①子どもと高齢者の交通安全

②自転車の交通安全

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

④飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶

問合せ先 生活安全課

☎(32)4777

サマージャンボ宝くじ

●県内の宝くじ売り場でお買い求めください

発売期間 7月7日(水)～7月30日(金)

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

また、発売実績に応じて交付されるので、ぜひ県内でお買い求めください。

お知らせ

守りましょう交通ルール

●夏の交通事故防止運動

期間 7月15日(木)～24日(土)

この時期は、夏休みに入る子どもたちが活発に行動します。車やバイクを運転する人は、子どもの飛び出しなどに十分に注意し、安全運転を心掛けるとともに、行楽に出掛けるときは、余裕を持った計画を立てましょう。



入札結果

(5月6日実施)	工事名	場所	請負金額(税込) 単位:円	予定価格(税込) 単位:円	落札率 単位:%	請負業者
	上三原地区配水管布設替工事実施設計業務委託	上三原	7,140,000	7,980,000	89.47	(株)相互設計事務所
	中区点々補修(単価契約)	中区内	2,824	3,633	77.73	吉田建設(株)
	加美区点々補修(単価契約)	加美区内	3,465	3,633	95.38	(有)明建設
	八千代区点々補修(単価契約)	八千代区内	3,570	3,633	98.27	(有)大量建設
	中野間地区配水管布設替工事実施設計業務	中野間	1,575,000	1,967,700	80.04	(株)相互設計事務所

母子保健事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行事名	月日	時間	対象
母子健康手帳交付	7月6日(火)	8:45~11:30	持ち物:妊娠届出書・印章 ※妊娠健康診査費助成の手続きも行います (町内に住所を有する妊婦が対象)
妊婦健康相談	7月21日(水)	〃	〃
4か月児健診	7月9日(金)	13:00~14:00受付	平成22年3月生まれ
	8月20日(金)	〃	平成22年4月生まれ
もぐもぐ離乳食教室	7月15日(木)	9:45~11:45	1歳~1歳6か月児(要予約)
9か月児育児教室	7月28日(水)	9:45~11:45	平成21年9月生まれ
1歳6か月児健診	7月20日(火)	13:00~14:00受付	平成20年11月12日~12月31日生れ
2歳児育児教室	8月5日(木)	9:45~11:45	平成20年5月25日~7月4日生れ
3歳児健診	8月23日(月)	13:00~14:00受付	平成19年5月16日~6月24日生れ
	7月14日(水)	9:30~11:30	〃
	8月11日(水)	〃	〃
乳幼児育児相談			参加自由

※実施場所はすべてアスパル(健康福祉センター)です。

健康づくり事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行事名	月日	時間	場所
一般健康相談	7月8日(木)	9:30~11:30	アスパル
(保健師・栄養士)	7月8日(木)	〃	加美プラザ
※栄養士相談は要予約	7月15日(木)	〃	八千代地域局
	7月15日(木)	13:30~15:30	アスパル
あすなる教室	7月20日(火)	〃	交流会館
	7月16日(金)	〃	モルゲンハイト八千代
こころの相談※要予約	7月14日(水)	9:30~16:00	八千代保健センター
オストメイトのつどい	7月17日(土)	13:30~15:00	アスパル
続けられる健康運動教室	7月23日(金)	13:30~15:30	アスパル
ヘルシークッキング(1期)	7月27日(火)	10:00~13:30	アスパル
※要申込 内容:あなたの「適量」は?			
メンタルヘルス相談(要予約)	7月23日(金)	13:30~16:00	西脇市役所
加東健康福祉事務所※要予約			☎(42)5111
アルコール問題相談	9月8日(水)	13:30~	加東健康福祉事務所
こころのケア相談	7月26日(月)	13:30~	〃

身体障害者相談・知的障害者相談・精神障害者相談

問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

◆身体障害者・知的障害者相談
7月1日(木) 午後1時~4時
アスパル
小谷隆亮・西田武義・吉崎敏郎

◆身体障害者相談
7月2日(金) 午後1時30分~3時30分
ささゆりふれあいセンター
宮崎維二・植山八郎
7月14日(水) 午後1時30分~4時
加美プラザ
吉田忠雄・藤村正幸

◆知的障害者相談(要予約)
第3火曜日(祝日は除く)
午前9時~正午
アスパル
のじぎく療育園相談員

◆精神障害者相談
7月2日(金)・21日(水) 午前9時~正午
厚生会館2階 ☎(30)0070
白ゆり会相談員

心配ごと相談

(民生委員が相談に応じます)

問合せ先 社会福祉協議会☎(32)3425

7月1日(木) 午前9時~正午
アスパル
芦田守・岸本東洋明
8月5日(木) 午前9時~正午
アスパル
新田昌美・丸岡彌生
7月13日(火) 午前9時~正午
加美プラザ
池田保子・溝垣和子
7月21日(水) 午後1時30分~3時30分
ささゆりふれあいセンター
岸本忠信・宇高成一

人権相談

(人権擁護委員が相談に応じます)

問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

7月9日(金) 午前10時~正午
アスパル
藤井良夫・岸本小夜子・高橋雅子
八千代公民館
森脇正昭

行政相談

(行政相談委員が相談に応じます)

問合せ先 総務課☎(32)2382

7月9日(金) 午前10時~正午
多可町役場相談室
藤浦弥宗次
7月12日(月) 午前10時~正午
八千代公民館
門脇教蔵

人権・行政相談

問合せ先 健康福祉課☎(32)5151
総務課 ☎(32)2382

7月9日(金) 午前10時~正午
加美プラザ
人権擁護委員 大江 保
吉田純子
行政相談委員 藤村富子

消費生活・多重債務相談

問合せ先 生活安全課☎(32)4777

毎週金曜日(祝日は除く)
午前10時~正午、午後1時~4時
多可町役場相談室(受付は生活安全課にて)
消費生活専門相談員 蛭田弥栄

多可ちょっと悩み相談

問合せ先 多可町青少年育成センター☎(32)3423

毎週月~金曜日(祝日は除く)
午前9時~午後4時30分
相談内容「児童・生徒の悩みや子どもの教育に関する悩み全般」



▲教育一筋(丸44年)・赤松弘義さん

一経歴一

- 昭和32年4月 加西郡泉町立日吉小学校に着任
- 昭和35年4月 西脇市立西脇小学校
- 昭和40年4月 多可郡八千代町立八千代第二小学校
- 昭和46年4月 西脇市立西脇小学校
- 昭和54年4月 西脇市立重春小学校
- 昭和55年4月 兵庫県立丹波文化会館
- 昭和60年4月 東播磨教育事務所(主任指導主事)
- 昭和62年4月 西脇市教育委員会(学校教育課長)
- 平成2年4月 多可郡中町立中町南小学校(校長)
- 平成5年4月 多可郡中町立中町中学校(校長)
- 平成7年4月 八千代町教育長に就任
- 平成13年7月 八千代町教育長を退任

▶教育長から賞状や勲章が伝達される(5月27日)



町内の人・グループを紹介
キラリ☆輝く
多可人
53

子どもたちと一緒に楽しみ・学んだ教育現場。多くの皆さんの支えに感謝して…

瑞宝双光章受賞

赤松弘義さん(下野間)

赤松弘義さんは、昭和32年4月～平成13年7月の長きにわたって教育に携わり、公立小学校教諭、兵庫県教育委員会指導主事、西脇市教育委員会学校教育課長、公立小・中学校校長、八千代町教育長などを歴任されました。

各教育現場においての信頼も厚く、教育への情熱と信念を持って、心身ともに健康な児童・生徒の育成に献身的に努め、学校教育の振興と充実に大きく貢献されました。

この功績がたたえられ、4月29日に『瑞宝双光章』を受賞されました。

ふれあいと心豊かな人づくりを信念に、教育一筋に尽くされた赤松さん。今回、自らの経験と受賞の喜びを伺いました。

「現職当時は振り返ると、あのときはこうすれば良かった…ああすれば良かった…」

編集後記

今月号を彩るトライやる特集ページ。今年も3人の中学生が広報担当に来てくれました。正直に言うと、この時期は、翌月号の原稿・レイアウトの基礎(骨格)を作り上げる大切な期間で、その業務との掛け持ちは非常に大変です。しかし、生徒たちの若さあふれるパワーと好奇心に満たされた意欲には毎回感心されることばかりで、毎年この時期は、わたし自身の学びの場、いわば『大人のトライやるウィーク』となっているように思います。またそんな中で、生徒たちの奮闘ぶりに、わが家の子どもたちが数年後に中学生となつて、トライやるに挑戦する場面を思い重ねる瞬間もあり、一週間の活動で大きく成長した生徒たちの姿にとっても大きな喜びを感じます。



㊦